

『お子様への最初のプレゼント 学資保険』

学資保険について、こだわっていることがあります。それは、お子様のお誕生を記念するという意味を大事にしたいということです。

まだ、自分が生命保険業界で未熟ものだった頃のお話です。

ご主人様とご縁があり、ご自宅にお邪魔した時でした。奥様とはじめてお会いし、ご加入中の生命保険を確認させていただきました。その中に学資保険がありました。保険料と受け取る満期金を計算してみると、私のご案内する保険のほうが、貯蓄性という面で優れていることがすぐに分かりました。ご主人様は、『それなら村松さんの保険に変えてしまおうよ』とおっしゃっていただきました。

そしたら、奥様が涙を流し始めます。『子供が生まれた時、あなたは仕事で忙しいからといって、子供の将来のことの相談にも乗ってくれなかった。だから、退院してすぐに私は、子供を抱えて学資保険の相談に行ったのよ。なのに、わけもわからない人を連れてきて、勝手に学資保険を解約しろ……。』この言葉に私は衝撃を受けました。お客さまの思いの詰まった保険を自分は、率の良い、悪いで評価していた。なんて事をしていたんだ。と反省しました。

それ以降、学資保険の証書を拝見

するたび、お子様に対するご両親の思いが詰まっている証書だという思いで、証券を見せていただくことにしています。そればかりか、すべての生命保険証書に、ご加入された方の、ご家族に対する思いが刻まれているのだと考えるようになりました。

近頃は、学資保険をご希望のお客さまに対して、学資保険以外の保険をご案内することもございます。そんな時は、『お子様のお名前が記された学資保険は、思い出としてすばらしいものになると思いますよ』とご案内しています。親御さんの、お子さんに対する切ない思いや夢を『学資保険証書』が物語ってくれるような気がしています。

私たち『保険アイマーク』が取り扱っている学資保険の中には、そんな思いを形にしてくれる学資保険があるはずですよ。



『お金についての講演会』を開催

担当：保崎秀幸

去る2月、焼津のとある幼稚園の母さん方を対象に「お金についての講演会」というタイトルでお話をする機会をいただきました。

通常お仕事で「お子様の教育資金が」とか「老後のための年金を」といった話をしていきますので、その知識と経験を生かして情報提供を、とお声掛けいただいたのです。上の表は、当日お渡ししたシミュレーションのサンプルです。実際に作っていただくとご家庭それぞれの課題や注意点がでてきますので、一度作ってみることをおすすめします。

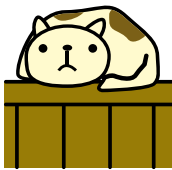
お金を貯めるといいうのは簡単なことではありません。理屈では「毎月決まった額を貯金して残りで生活する」「将来必要な支出を計算して計画的に貯金する」とか「賢い節約をするための家計簿作り」とかあるわけですが、なかなか難しいですよね。お金を貯められる年代は30代がピークで、年齢を重ねるごとに金は貯めにくくなる傾向があるという統計があります。

のんびりしていると、子供の教育費や住宅ローン、さらには親の介護で夫婦どちらかの収入が激減したり：なんてことにもなりかねません。一度、ご家庭の将来をシミュレーションしてみませんか？保険アイマークでは『未来予想図作成サービス』を実施しています。一度、未来を確認してみたい方は、お気軽にお問い合わせください。



コラム

野良猫との戦いを終えて



みなさんの周りで、野良猫のファン害で苦しんでいる方はいらっしゃるかもしれませんか？もしかしら、みなさんご自身のビーズをまく方法です。ホームセンターで買うわけですが、1本千円位して、2から3回でまき終わってしまうんです。まいた日は猫を見なくなるのですが、雨が降ったりするとまるつきり効果が流れてしまします。ペットボトルに水をいれて庭に置く方法。これは、太陽の光を屈折させて火災を招く危険があると言われていますが、実際には猫がこれを嫌う根拠も無いようで、まったくの徒労となりました。猫は水が嫌いだというので、出勤まえに庭に水をまいたりしましたが、すぐに蒸発して効果がなくなるばかりか、水道代が跳ね上がって女房にさんざん叱られるオチまで付きました。ほかに、唐辛子が効くのではと考え、食料店で大量の赤唐辛子（漬物用）を10袋も買ってきてまいた事もありました。これも全く効果なし。白い石をまくと良い。という話を聞き、これまたホームセンターで1袋千円近い、白い

石を10袋近く購入。全く効果なし。レモンの匂いが嫌いだと言っていたの情報を頼りに、ポツカレモンをまいたり、ペパーミントのアロマオイルを惜しげもなくふりまいたことも。そしてとうとう、あるアイデアに行き着きました。今まで、野良猫が嫌がることをずっと続けてきたけれど、猫がくつろげる場所をつくったら、もしかしたらファンがおさまるかもしれない。さて、猫がくつろげる場所とは。憩いの場にするには。

そこでひらめいたのが『またたび』早速、ホームセンターへ。しかし、『またたび』は案外、高額なのでありましたが、近所の百円ショップへ。ありました、百円で8袋入った『ネコにまたたび』これを、いつものネコのトイレ付近に試しにまいてみたのです。翌日、庭に出てみると、なんとファン害が無いのです。もしかしたら、これは効くかも。その日から1日数袋を庭のあちこちにまいたところ、効果テキメン！現在、我が家の庭は朝、猫のうれしそうな鳴き声につつまれ、夕方には数匹の猫がのんびりお腹を土にこすり付けてくつろいでいます。もし、お近くで野良猫に苦しんでいる方がいたら、つしやいましたら、『またたび』作戦をおしえてあげてください。



エコノ夜話

為替操縦がもたらしたバブル

テレビ画面に日常的に登場するロック歌手、『DAIGO（ダイゴ）』さん。彼のおじいさんが総理大臣の竹下登さんだったことは、有名ですね。

では、竹下登さんが総理大臣になる前に関わった、経済史に残る出来事をご存知でしょうか。今回はその出来事と、そこから読み解くこれからの世界経済についてお伝えいたしましょう。



昭和63年・総理大臣時代

時は昭和60年(西暦1985年)今から31年前の9月ことです。極端な経済政策を繰り返したことにより不安定な経済状況におちいったアメリカ。(今の中国のイメージ)そのアメリカを先進国が協力して救済しようと、先進5カ国の大蔵大臣がニューヨークのプラザホテルに極秘に集まりました。5カ国とは米国・英国・フランス・西ドイツ・日本。そして、会議の結果ドル安に向かわせること



を確認し、5カ国が協力してドルを売ることになります。翌日、円とドルの為替相場は235円から215円と20円の円高ドル安となります。そしておおよそ1年かけて為替は150円程度まで動くことになります。この時、プラザホテルに集った5カ国のうち、日本の代表が時の蔵相であった竹下登さんだったのです。この集いが経済史に残る『プラザ合意』です。今まで200円以上していた舶来品が150円で購入できるようになったわけで、そうなる日本人による爆買いがおこりました。プラザ合意がきっかけになってバブル景気が始まったということも経済史の定説になっているようです。そして、この会議を経て米国は復活を遂げます。米国大統領は『ロナルドレーガン』さん。日本の総理大臣は『中曽根康弘』さんでした。為替操縦がバブルをもたらしたのです。しかし、政治が作り出したバブルは日本においては、いともたやすくはじけ飛んでしまいました。対してアメリカは、このバブルをうまく自国の経済のために使い、世界経済の中心としての地位を確立していきます。

さて、時間を現在に戻しましょう。好景気を作り出したい各国は今、自分の国の通貨を安くしようと躍起です。ヨーロッパ諸国の通貨であるユーロも、そして日本もマイナス金利の真っ只中です。ただ、2016年3月21日現在、米国だけが金利を上げる動き（金利が上がるとドル高になる傾向があります）を取っています。しかし、世界経済の状況からして、米国は今本気で金利を上げるスイッチを押そうとしているのでしょうか？もしかしたら、いったん金利を上げたことで、金利を下げる余地を作ったのではないかと考えることもできるのではないでしょうか？世界経済は陽気な状況ではありません。プラザ合意で米国を救ったことのお返しとして、今の米国が金利上昇の舵(かじ)を逆に回してくれないかと願うのは、私だけではないと思います。